

令和7年 第2回臨時会

令和7年 8月22日 1日間

南信州広域連合議会会議録

南信州広域連合事務局

令和 7 年南信州広域連合議会第 2 回臨時会

会 期

令和 7 年 8 月 2 2 日（金） 1 日間

日 程 表

月日	曜日	日 程	頁
8.22	金	開 会 令和 7 年 8 月 2 2 日（金曜日） 午前 1 0 時 0 0 分 日程第 1 会議成立宣言 〃 第 2 議席の指定 〃 第 3 会期の決定 〃 第 4 常任委員及び議会運営委員の選任 総務産業委員の選任 医療福祉委員の選任 消防環境委員の選任 議会運営委員の選任 〃 第 5 議案説明者出席要請報告 〃 第 6 会議録署名議員指名 〃 第 7 広域連合長挨拶 〃 第 8 報告（1 件） 〃 第 9 議員派遣 閉 会	

付 議 議 案 及 び 議 決 結 果 一 覧 表

《報告案件》

議案番号	議 案 名	報告月日	議決月日	結 果	議決頁
報告第3号	令和6年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	8月22日			10

令和7年第2回臨時会

南信州広域連合議会会議録

令和7年 8月22日

南信州広域連合議会事務局

令和 7 年南信州広域連合議会第 2 回臨時会会議録

令和 7 年 8 月 2 2 日（金曜日）

午前 1 0 時 0 0 分 開 議

開 会

日 程

第 1 会議成立宣言

第 2 議席の指定

第 3 会期の決定

第 4 常任委員及び議会運営委員の選任

総務産業委員の選任

医療福祉委員の選任

消防環境委員の選任

議会運営委員の選任

第 5 議案説明者出席要請報告

第 6 会議録署名議員指名

第 7 広域連合長挨拶

第 8 報告（1 件）

報告第 3 号

第 9 議員派遣

閉 会

出席議員 3 3 名

（別表のとおり）

欠席議員 0 名

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

（別表のとおり）

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

（別表のとおり）

日程第 1 会議成立宣言

○議長（竹村圭史君） おはようございます。

現在の出席議員は、33 名であります。

よって、本日の会議は成立いたしております。

ただいまから、令和 7 年南信州広域連合議会第 2 回臨時会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

日程第 2 議席の指定

○議長（竹村圭史君） 次に、議席の指定を行います。

喬木村及び高森町におきまして議会議員の選挙により、広域連合議会議員の変更がありました。

よって、南信州広域連合議会会議規則第 3 条第 2 項の規定により、議長において議席の指定をいたします。

議席番号及び議員の氏名を書記長に朗読させます。

熊谷書記長。

○書記長（熊谷久幸君） それでは、議席番号と氏名を読み上げさせていただきます。

4 番 下平貢議員、5 番 佐藤文彦議員、16 番 河合隆俊議員、17 番 三浦喜久雄議員、18 番 木下啓爾議員、以上でございます。

○議長（竹村圭史君） ただいまの朗読のとおり、議席を指定いたします。

次の日程に進みます。

日程第 3 会期の決定

○議長（竹村圭史君） 次に、会期の決定を議題といたします。

今臨時会の会期及び日程につきましては、去る 8 月 7 日に開催された議会運営委員会で協議をいただいておりますので、その結果について報告を願うことにいたします。

議会運営委員会委員長 清水優一郎議員。

○議会運営委員長（清水優一郎君） 8 月 7 日に開催いたしました、議会運営委員会の協議の結果を御報告申し上げます。

今定例会の会期は、本日 1 日とし、その日程につきましては、お手元に配付してあります日程表によることといたしました。

上程される案件は１件で、報告案件１件であることを確認いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（竹村圭史君） ただいまの委員長報告について、御発言はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） お諮りいたします。

今臨時会の会期につきましては、議会運営委員長の報告のとおり、本日１日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日の１日間と決定いたしました。

次の日程に進みます。

日程第４ 常任委員及び議会運営委員の選任

○議長（竹村圭史君） 常任委員及び議会運営委員の選任を議題といたします。

これより、南信州広域連合議会委員会条例第１条の３第１項の規定により常任委員を、及び第４条第１項の規定により議会運営委員の選任を行います。

それでは、その氏名を書記長に朗読させます。

熊谷書記長。

○書記長（熊谷久幸君） それでは、委員会ごとに議席番号及び氏名を読み上げさせていただきます。

初めに、総務産業委員。

４番 下平貢議員、１６番 河合隆俊議員。

次に、医療福祉委員。

５番 佐藤文彦議員、１７番 三浦喜久雄議員。

次に、消防環境委員。

１８番 木下啓爾議員。

次に、議会運営委員。

１８番 木下啓爾議員、以上でございます。

○議長（竹村圭史君） ただいま朗読いたしましたとおり、それぞれ常任委員及び議会運営委員に指名したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名をいたしましたとおり、それぞれ常任委員及び議会運営委員を選任することに決定いたしました。

ここで、議会運営委員会の副委員長の互選を願うため、暫時休憩いたします。

（休 憩 午前１０時０７分）

（再 開 午前１０時１４分）

○議長（竹村圭史君） 休憩を閉じ、会議を再開いたします。

ただいま、議会運営委員会の副委員長が互選されましたので、事務局に報告をさせます。

熊谷書記長。

○書記長（熊谷久幸君） 御報告いたします。

議会運営副委員長に、米山俊孝委員が選任されました。

以上でございます。

○議長（竹村圭史君） 次の日程に進みます。

日程第５ 議案説明者出席要請報告

○議長（竹村圭史君） 本日の会議における議案説明者として、地方自治法第１２１条の規定により、佐藤広域連合長ほか関係者の出席を要請いたしました。

次の日程に進みます。

日程第６ 会議録署名議員指名

○議長（竹村圭史君） 会議録署名議員に、唐沢克己議員、下平貢議員を指名いたします。

次の日程に進みます。

日程第７ 広域連合長挨拶

○議長（竹村圭史君） ここで、広域連合長の挨拶を願うことにいたします。

佐藤広域連合長。

○広域連合長（佐藤健君） おはようございます。

議員各位には、令和７年南信州広域連合議会第２回臨時会に御参集いただき、ありが

とうございます。

このたび、喬木村及び高森町におきまして議会議員選挙が行われ、新たに広域連合議会の議員の御選出をいただいたところであります。

新たに広域連合議会議員となりました皆様におかれましては、当圏域の発展のために御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年の梅雨入りは6月10日、梅雨明けは7月18日と発表されました。この梅雨の期間、当地域は豪雨による大きな被害もなく幸いでしたがけれども、農作物にとっては、もう少し降ってくればということであろうかと思えますし、梅雨明け以降は猛暑が続いており、少雨と暑さによる様々な影響が心配されるところです。

猛暑の中開催されている大阪・関西万博では、去る7月13日、南信州広域連合が事務局を担います「南信州民俗芸能継承推進協議会」が会場内のフェスティバルステーションにて、南信州民俗芸能フェスティバルを開催しました。

高森町大島山の獅子舞、和合の念仏踊り、遠山の霜月祭が上演を行い、来場いただいた約1,000人の観客から大きな拍手をいただき、盛況のうちに幕を下ろすことができました。

当日は、上演と映像を織り交ぜながら、南信州地域の四季の豊かな自然と民俗芸能を紹介し、当地域が「民俗芸能の宝庫」であることをPRいたしました。民俗芸能フェスティバルを御覧になった方が、この地域を実際に訪れ、民俗芸能に触れていただくことを期待しています。この場をお借りして、改めて、出演いただきました団体の皆さんと関係された方々にお礼を申し上げます。

それでは、当面する課題とその対応について申し上げます。

リニア中央新幹線につきましては、8月6日に令和7年度リニア中央新幹線建設促進長野県協議会総会が、県飯田合同庁舎において開催され、JR東海に対する「早期開業・開業時期の明確化」など8項目の要請書が決議されました。引き続き、あらゆる機会を通じまして、JR東海に対し地域の声を届けて参ります。

三遠南信自動車道につきましては、6月20日に国土交通省、財務省及び国会議員に対し、三遠南信道路建設促進期成同盟会として、阿部長野県知事らとともに青崩峠道路開通時期の早期公表と一層の事業促進及び来年度の予算確保等について要望してまいりました。

また、7月28日・29日には、中部地方整備局、関東地方整備局、国土交通省本省、財務省及び国会議員に対し、国道153号整備促進期成同盟会及び天竜川上流治水促進

期成同盟会と合同で要望活動を行っております。

今後も、三遠南信道全線の早期開通に向けて、青崩峠トンネルの一日も早い開通、飯橋道路3工区の一層の事業促進が図られますよう、関係する県や市町村とともに要望活動に取り組んでまいります。

信州大学との連携につきましては、去る8月4日に南信州地域・信州大学連携推進協議会の総会をここ「エス・バード」にて開催いたしました。多くの議員の皆様にも御出席をいただき、感謝申し上げます。

総会では、信州大学の永松裕希副学長より「地域に根差し、世界をリードする、知の拠点、信州大学」と題して御講演をいただきました。グリーン水素の研究については、地域との連携による実証タウンの形成に向けて、エス・バードC棟に研究開発拠点を設置し、この秋から令和8年度にかけては、光触媒パネルの設置を行っていく予定であることなどの報告がありました。

そのほか、「次世代空モビリティシステム共同研究講座」「ランドスケープ・プランニング共同研究講座」「教職大学院」など、信州大学が当地域で行う様々な取組について、改めて御紹介をいただきました。

今後も、様々な分野でより一層、信州大学と連携して取組みを進めて参ります。

なお、詳細につきましては、この後の全員協議会にて御報告いたします。

南信州・飯田産業センターでは、ネスクイイダが、本年5月に開催しました定期総会において、福島ロボットテストフィールドの職員をお招きし、講演会を行いました。

福島ロボットテストフィールドは、国の「ロボット新戦略」に基づき福島県南相馬市に整備された災害対応ロボット等の実証実験施設であり、南信州・飯田産業センターと福島ロボットテストフィールドは、令和4年11月に連携協定を締結し、次世代空モビリティ分野における協力体制を築いております。

講演会には、40社を超えるネスクイイダ会員企業が参加し、福島における関連産業の育成・集積支援事業について説明を受け、施設の活用方法について活発な意見交換が行われるなど、有意義な機会となりました。

本年9月には、ネスクイイダ加盟企業が福島ロボットテストフィールドを視察する予定であり、今後さらに連携を深め、次世代空モビリティに関連する研究開発を一層推進してまいります。

なお、南信州・飯田産業センターによる令和6年度のエス・バードの管理、運営状況につきましては、この後の全員協議会で御報告いたします。

稲葉クリーンセンターにつきましては、7月末時点のごみ搬入量は前年をやや下回っており、着実な減少傾向が見られると分析しています。

しかしながら、依然としてごみ搬入量は当初の計画を上回る水準で推移しておりますことから、ごみの減量化及び運営コスト上昇への対応を図るため、10月1日から、直接搬入ごみに係るごみ処理施設使用料を10キログラム当たり180円から220円へ改定いたします。この改定につきまして、構成市町村と連携し、ホームページや広報誌などを通じて、地域住民の皆さんへの周知徹底に努めております。

旧桐林クリーンセンター解体工事につきましては、焼却設備の解体撤去が完了し、現在は煙突の解体作業を進めている段階で、工事はおおむね予定どおり進捗をしております。引き続き、適切な工事監理を徹底してまいります。

広域消防に関しましては、気温の高い日が続いており、熱中症疑いで救急搬送される方が多くなっております。長期予報では、今後も平年より気温が高いことが予想されており、引き続き構成市町村と連携し、搬送者の多くを占める高齢者に対する呼びかけなど、熱中症予防の広報に努めて参ります。

なお、この後の全員協議会におきまして、火災・救急救助などの状況、高森消防署庁舎建設、共同指令センター整備の進捗状況について御報告いたします。

本日提案いたします案件は、広域消防特別会計の繰越明許費に関する報告案件1件でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（竹村圭史君） 次の日程に進みます。

日程第8 報告

○議長（竹村圭史君） これより、報告案件の審議に入ります。

報告第3号「令和6年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について」を議題といたします。

朗読を省略し、直ちに執行機関側の説明を求めます。

熊谷消防本部総務課長。

○消防本部総務課長（熊谷好晃君） それでは、報告第3号「令和6年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について」、御説明を申し上げます。

議案書の第3号を御覧ください。

本件は、令和6年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計繰越明許費につきまして、繰越額が確定いたしましたので、地方自治法施行令の規定に基づき、報告をさせていた

だくものでございます。

裏面を御覧ください。

1 款 1 項消防費の資機材搬送車更新事業、消防広報連絡車更新事業でございますが、表の中ほどにあります金額の欄は繰越明許費の予算額、その右の翌年度繰越額の欄は、令和 7 年度に実際に繰り越した額でございます。

なお、資機材搬送車更新事業につきましては、7 月 9 日に納入され、支払いが完了。消防広報連絡車更新事業につきましては、9 月中に納入をされる予定となっております。

繰越の財源につきましては、資機材搬送車更新事業は、地方債及び一般財源。消防広報連絡車更新事業は、一般財源でございます。

説明は以上でございます。

○議長（竹村圭史君） 説明が終わりました。御質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） なければ、質疑を終結いたします。

日程第 9 議員派遣

○議長（竹村圭史君） それでは、「議員派遣について」を議題といたします。

南信州広域連合議会会議規則第 135 条の規定により、議員のお手元に配付いたしましたとおり、議員を派遣いたしたいと思います。

別紙のとおり議員を派遣することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） 御異議なしと認めます。

よって、議員派遣については、そのように決定いたしました。

ただいま、議員派遣の件が議決されましたが、事情変更等により派遣の趣旨を損なわない範囲の変更は議長に委任されたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹村圭史君） 御異議なしと認めます。

よって、議員派遣に変更がある場合は、議長に委任とさせていただきます。

閉 会

○議長（竹村圭史君） 以上をもちまして、全ての日程を終了いたしました。

ここで広域連合長から発言の申出がありますので、これを認めます。

佐藤広域連合長。

○広域連合長（佐藤健君） 閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日提案いたしましたのは報告案件 1 件のみでございましたけれども、この後の全員協議会におきまして、当面の諸課題について御報告・御説明をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

○議長（竹村圭史君） これをもちまして、令和 7 年南信州広域連合議会第 2 回臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

閉会 午前 10 時 27 分

議 員・事務局・説明員出席表

I、議員出席表

議席番号	氏 名	8月22日	議席番号	氏 名	8月22日
1	河 本 明 代	○	18	木 下 啓 爾	○
2	平 澤 恒 雄	○	19	塩 沢 貴 浩	○
3	唐 澤 克 己	○	20	加 賀 田 亮	○
4	下 平 貢	○	21	米 山 俊 孝	○
5	佐 藤 文 彦	○	22	佐々木 博 子	○
6	木 下 忠 彦	○	23	小 平 彰	○
7	村 松 克 一	○	24	宮 脇 邦 彦	○
8	後 藤 和 彦	○	25	市 瀬 芳 明	○
9	串 原 稔 博	○	26	関 島 百 合	○
10	石 原 理 好	○	27	福 澤 克 憲	○
11	宮 澤 茂 樹	○	28	竹 村 圭 史	○
12	熊 谷 恒 雄	○	29	清 水 勇	○
13	井 原 敏 喜	○	30	下 平 恒 男	○
14	太 田 直 昭	○	31	清 水 優一郎	○
15	平 松 三 武	○	32	小 林 真 一	○
16	河 合 隆 俊	○	33	古 川 仁	○
17	三 浦 喜久夫	○			

Ⅱ、地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

No.	役 職 名	市町村名	氏 名
1	広域連合長	飯 田 市	佐 藤 健
2	副広域連合長	豊 丘 村	下 平 喜 隆
3	松川町長	松 川 町	北 沢 秀 公
4	高森町長	高 森 町	壬 生 照 玄
6	阿智村長	阿 智 村	熊 谷 秀 樹
7	平谷村長	平 谷 村	西 川 清 海
8	根羽村長	根 羽 村	大久保 憲 一
9	下條村長	下 條 村	金 田 憲 治
10	売木村長	売 木 村	清 水 秀 樹
11	天龍村長	天 龍 村	永 嶺 誠 一
12	泰阜村長	泰 阜 村	横 前 明
13	喬木村長	喬 木 村	市 瀬 直 史
14	大鹿村長	大 鹿 村	熊 谷 英 俊
19	事務局長	南信州広域連合	吉 川 昌 彦
20	事務局次長兼総務課長	南信州広域連合	滝 沢 拓 洋
21	事務局地域医療福祉連携課長	南信州広域連合	乾 徳 彦
22	飯田環境センター事務長	南信州広域連合	松 下 英 喜
23	消防長	飯田広域消防	下 平 正 樹
24	消防次長兼総務課専門幹	飯田広域消防	新 井 悟
25	消防次長兼総務課長	飯田広域消防	熊 谷 好 晃
26	予防課長	飯田広域消防	柄 澤 喜 幸
27	警防課長	飯田広域消防	山 岸 正 和
28	通信指令課長	飯田広域消防	縄 浩 幸

Ⅲ、本会議に職務のため出席した者

No.	役 職 名	市町村名	氏 名
1	書記長（事務局）	南信州広域連合	熊 谷 久 幸
2	事務局総務課広域振興係長	南信州広域連合	壬 生 庸 佑
3	事務局総務課庶務係	南信州広域連合	久保田 康 介
4	事務局総務課庶務係	南信州広域連合	幾 島 一 貴
5	事務局専門主査（市企画課広域連携係長）		平 沢 正 邦
6	町村会事務局長	下伊那郡町村会	岡 庭 潤

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

南信州広域連合議会議長 _____

会 議 録 署 名 議 員 _____

会 議 録 署 名 議 員 _____